

来庁者駐車場拡幅工事費 6,700 万円など

質 疑

古民家再生促進支援事業補助金 500 万円の増

問 事業内容は。



答 県主体の補助事業で、中野町の築 130 年の古民家を再生し、カフェ、アロマトリートメントサロン、レンタルスペース等の地域交流施設として活用します。総事業費は 1,900 万円です。

担い手育成施設整備支援事業補助金 1,000 万円の増

問 事業内容は。

答 次世代農業技術によって地域課題を解決して欲しいとの寄附者の意向により、既存の機械導入補助にスマート農業枠を新設し、補助率を 2 分の 1、上限額を 250 万円としました。スマート農業機器、直進アシスト機能付き農業機械、農業用ドローンなどを想定しています。

生活保護費支給事業 2,227 万円の増

問 支給内容は。

答 平成 25 年 8 月以降の生活保護費について、生活扶助費の基準改定が当時行われましたが、令和 7 年 6 月の最高裁で、平成 25 年当時の扶助費の改定が手続上、瑕疵等があったとの理由で、取り消しの判決がありました。それを踏まえて、主に平成 25 年 8 月から平成 30 年 9 月までの生活扶助費や、令和 8 年 3 月までに支給された各種加算等の再計算が必要となったことによります。

みんなで体力チャレンジぐんぐんキッズ事業委託料 15 万円の増

問 事業内容は。

答 小学校の体育授業の改善を目的に県内 18 校をモデル校に指定し、子どもたちの運動への興味、関心を高める授業づくりに取り組むというもので、播磨東教育事務所管内で 3 校の指定校のうち、本市からは小学校 1 校が中学年対象のモデル校として選定されました。モデル校では、児童の体力や運動技能の向上、多様な運動経験の充実、器械運動分野の課題改善などをテーマに研究を進める予定であり、その成果については県主催のシンポジウムで実践報告を行うほか、市内の小学校体育担当者会や研修会等を通じて他校へ共有し、指導力向上につなげていきます。



議案第 58 号 令和 8 年度加西市一般会計補正予算（第 1 号）について

庁舎増築事業駐車場拡幅工事請負費 6,700 万円の増

問 拡幅する理由は。

答 第二附属棟建設に伴う公用車、職員の自動車の増により、来庁者用駐車場が不足するためです。

※ 以上のような質疑の後、本会議最終日に修正案が提出されました。

（修正案の内容）

・庁舎増築事業に係る工事請負費 6,700 万円については削除する。

（修正の主な理由）

・市庁舎周辺の緑地を駐車場へ転用する事業について、客観的な需要予測や代替案の検討が不十分であり、必要性和妥当性が認められない。また、景観への影響に対する市民説明の欠如や、過去の議会判断を覆すに足る新たな客観的根拠や検討結果が示されていない。

討 論

原案に賛成・修正案に反対

- ・健康課職員の車や公用車が増えると、駐車場は不足すると考えられる。市民の利便性のために拡幅は必要である。
- ・緑地、遊歩道を利用する市民をほとんど見かけない。

原案に反対・修正案に賛成

- ・来庁者用駐車場の平日の平均利用率は 60% で、恒常的な不足は発生しておらず、健康課職員の車や公用車が増えても不足することはないと考える。必要性のない工事は、税金の無駄遣いである。
- ・市民の財産であり、癒しと安らぎの空間である緑地や遊歩道を撤去することは、市民の理解を得られない。

議決結果

賛成 7、反対 7 の賛否同数となり、議長裁決で修正案が可決された後、全会一致で修正部分を除く原案可決

